

災害VCの視点から見た関連防災計画のポイント 防災基本計画・地域防災計画

葉山災害ボランティアネットワーク
2017/9月

災害対策基本法において

防災基本計画及び都道府県・市町村の地域防災計画は災害対策基本法に基づいて計画されている。災害対策基本法の最近の改訂で災害ボランティア視点から見た着目点がある

- 阪神・淡路大震災を受けての改訂で追加強調

- ボランティア活動の有効性からボランティア活動の環境整備

- 東日本大震災後の改訂で追加強調

- ・ 2012年 参照：http://www.bousai.go.jp/taisaku/kihonhou/pdf/h24_01_gaiyou.pdf
- ・ 2013年 参照：http://www.bousai.go.jp/taisaku/minaoshi/pdf/kihonhou_01_1.pdf

- 情報の収集、提供と共有

- インターネットの利用
- 地理空間情報の活用

- 行政とボランティアの連携

- ・ 2014年 参照：http://www.bousai.go.jp/taisaku/kihonhou/pdf/h26_01_gaiyou.pdf ←緊急輸送路
- ・ 2015年 参照：http://www.bousai.go.jp/taisaku/kihonhou/pdf/h27_01_gaiyou.pdf ←廃棄物処理
- ・ 2016年 参照：http://www.bousai.go.jp/taisaku/kihonhou/pdf/h28_01_gaiyou.pdf ←港湾車両処理

- 内閣府発行 防災ボランティア関係情報

- ・ 参照：<http://www.bousai.go.jp/kyoiku/volunteer/vol/index.html>

災害VCスタッフへ

災害直後には、情報を発信できる方を確保するのが難しいことも多いので、まずは行政や地元の社協に伝達し、行政ルート、社協ルートで情報を共有・伝達することも大事です。また、平時→災害時→復旧復興時と、継ぎ目のない速やかな対応を実現するために、平時にボラセン設置者関係者会議や常設のブログなどを設置しておくことも有効です。

防災基本計画において

災害対策基本法に基づき、中央防災会議が作成する基本方針を示す最上位防災計画。この防災計画に基づき、指定行政機関、指定公共機関は防災業務計画作成。地方公共団体は地域防災計画作成。現在の最新は2017/4月発行

http://www.bousai.go.jp/taisaku/keikaku/pdf/kihon_basic_plan170411.pdf

- 防災ボランティアの環境整備

- 市町村は平常時から協力し発災時の連携について検討
- 国、市町村は連携を図り、発災時ボランティア活動が円滑に行われるように環境整備を図る
 - ・ 拠点の確保、活動上の安全確保、情報提供方策などの整備

- 国、地方公共団体での情報収集・連絡の確保

- 発災時事態での情報環境、連絡体制、通信手段の確保
- 情報の分析整理
- ICT技術の活用
- インターネットの利用
- 地理空間情報の整備、提供

神奈川県地域防災計画

県では災害時「神奈川県災害救援ボランティア支援センター」を設置し、ボランティア活動支援を行うことにし、平常時からボランティア活動や関係機関との連携強化に努めるとしている

神奈川県での現在の最新は地震災害対策計画2017/2月発行

<http://www.pref.kanagawa.jp/uploaded/attachment/888851.pdf>

風水害等災害対策計画2017/7月発行 このポイントを以下に

<http://www.pref.kanagawa.jp/uploaded/attachment/890849.pdf>

- 災害救援ボランティアの責務
 - 日頃からの地域・行政・関係機関と防災関連の研修、訓練で連携
 - 災害時活動の際の自己完結型活動、被災地状況把握、関連団体連携での効果的活動
- 災害救援ボランティア活動の充実強化
 - 市町村の災ボラの受入れ体制、環境の整備、情報提供
 - 県の災害VC設置運営支援
 - 県、市町村による拠点場所提供、敷材確保
 - 県によるネットワークづくり、市町村による災害VC設置運営訓練などによる通常時からの連携
 - 県、市町村による人材の育成と活用
 - 県、市町村による社協と連携しての災害VC運営等のマニュアル等の作成
- 災害救援ボランティア活動の支援活動
 - 発災後の県による関連組織と県災害救援ボランティア支援センター設置
 - 発災後の市町村、社協、該当団体による災害VCの速やかな設置
 - 県による情報収集と情報発信、活動団体への活動拠点提供などの支援
 - 県、市町村による場所、資機材、資金等の確保に対する便宜提供
- 情報の収集・発信
 - 県、市町村による情報提供、インターネット等の活用
 - 地理空間情報の整備・提供

葉山町地域防災計画

葉山町での現在の最新は地震災害対策計画2015発行このポイントを以下に

http://www.town.hayama.lg.jp/chousei/outline/pdf/bousai_2.pdf

風水害等災害対策計画2015発行

http://www.town.hayama.lg.jp/chousei/outline/pdf/bousai_3.pdf

- 災害ボランティアの役割
 - 日頃からの地域・行政・関係機関と防災関連の研修、訓練で連携
 - 災害時活動の際の自己完結型活動、被災地状況把握、関連団体連携での効果的活動
- 災害救援ボランティア活動の環境整備
 - 社協による災害VC設置とコーディネータとの協力による運営
 - 町による災害VCの場所の確保、情報等の提供
 - 社協によるコーディネータ養成、町による養成講座への必要な協力、支援
 - 消防機関の災害救援ボランティアとの連携のとれた効率的な活動
- 災害救援ボランティア活動支援計画
 - 社協、関連団体による災害VCの指針及びマニュアルの整備
 - 町提供災害VC設置場所:教育総合センター(3週間とし、その後、社協と協議し決定)
- 情報の収集と伝達
 - 町、各防災関係機関による情報の共有と伝達、広報